

平成 27 年 3 月 30 日

北海道旅客鉄道株式会社  
東日本電信電話株式会社北海道事業部

JR 北海道の駅での外国人観光客向け無料 Wi-Fi（公衆無線 LAN）サービスの提供について  
（サービスの提供箇所の追加について）

北海道旅客鉄道株式会社（札幌市、社長：島田 修、以下「JR 北海道」）と東日本電信電話株式会社北海道事業部（札幌市、事業部長：野池 秀幸、以下「NTT 東日本」）は、平成 25 年 11 月 14 日より新千歳空港駅と札幌駅にて提供を開始し、函館・旭川・小樽を加えた 5 箇所で提供している外国人観光客向け無料 Wi-Fi サービスにつきまして、4 月 1 日（水）より登別、洞爺、倶知安、富良野、美瑛、帯広、釧路の 7 箇所でサービス提供を開始いたします。

両社は、今後も北海道を訪れる外国人観光客の増加に伴い要望が高まっている無料 Wi-Fi サービスの環境整備を、道内拠点駅や観光駅において協働で進めていく予定です。

## 1 概要

今回の取り組みは、外国人観光客の利用が多い各駅に、無料Wi-Fiサービスが利用可能となる「光ステーション」を設置することで、鉄道を利用して北海道を旅行する外国人観光客のさらなる利便性の向上を図ることを目的としています。

サービスを提供する12箇所で、14 日間無料でWi-Fi利用が可能な「ID/PASS カード」の提供を日本短期滞在の外国人向けに行います（駅にあるツインクルプラザ等にて配付）。この「ID/PASSカード」に記載されているID及びパスワードを利用することで、道内約5,500箇所（平成27年2月現在）のNTT 東日本の「光ステーション」設置箇所において、無料Wi-Fiサービスの利用が可能になります。

## 2 「ID/PASS カード」配布対象者と利用可能なエリアについて

### （1）配付対象者

JR 北海道線を利用する乗車券類を購入し、かつ短期滞在であることを示すパスポート等をご提示いただいた訪日外国人短期滞在者が対象です。

### （2）無料 Wi-Fi サービス可能エリア

登別、洞爺、倶知安、富良野、美瑛、帯広、釧路の各駅の改札口周辺

### （参考）

すでに「ID/PASS カード」の配布を行い、無料 Wi-Fi サービスの提供を行っている箇所

#### i) 札幌駅（3 箇所）

外国人インフォメーションデスク、ツインクルプラザ札幌支店、ツインクルプラザ札幌南口支店

#### ii) 新千歳空港駅（1 箇所）

外国人インフォメーションデスク

#### iii) 函館駅（1 箇所）

ツインクルプラザ函館支店

- iv) 旭川駅（1箇所）  
ツインクルプラザ旭川支店
- v) 小樽駅（1箇所）  
ツインクルプラザ小樽支店

3 周知について

「ID/PASS カード」の配布箇所においてポスターやのぼりを掲出し周知を図るとともに、「光ステーション」設置箇所付近にステッカーを貼り、無料 Wi-Fi エリアであることを PR します。公式ホームページやフェイスブック等 SNS などでも告知を行い利用促進を図ります。

以上

< ID/PASS カード >



- ①表紙  
14日間（336時間）無料の表示
- ②Wi-Fi 利用可能エリアの確認方法  
URL 及び操作方法、利用可能エリア表示例
- ③利用可能エリア検索 URL のバーコード  
（簡単なアクセスが可能）
- ④端末からの設定方法（図解）  
ここに書かれた手順で設定
- ⑤ID 番号とパスワードを表示  
一つの ID・パスワードに対し 1 端末のみ設定可
- ⑥有効期限表示  
有効期限及び設定期間経過後は使用不可